

三重教務所通信

2022



9月号



発行人:三重教務所長 安田 雅
〒511-0073 桑名市北寺町 47 教務所開所時間 平日 9:00~17:00
☎:0594-21-8000 FAX:0594-21-8010

✉ 三重教務所 E-mail mie@higashihonganji.or.jp
桑名別院本統寺・三重教区HPアドレス <http://mie-betsuin.com/>



○慶讃法要「三重教区お待ち受け大会」の開催について

いよいよ来月の10月8日(土)に、宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要「三重教区お待ち受け大会」が開催されます。

今回の大会は、新型コロナウイルス感染症の感染対策のため、会場の「柿安シティホール(大ホール)」の定員(1388席)の約半数の入場制限とする中、教区内寺院へ各組長を通じ入場整理券をお渡しし、入場を呼び掛けていただいています。

また、会場にお越しいただけない方に対しては、YouTubeによるライブ配信を行いますので、ぜひご参加くださいますようご案内いたします。(チラシは、三重教区ホームページにも掲載しています。チラシ下部のQRコード、もしくは、ホームページ【上記参照】から視聴ください。)



[三重教務所 YouTube チャンネル](#)

<https://www.youtube.com/channel/UCZqSj42F2FqFYNVbsNQTL6g/featured>

帰敬式受式者募集(募集期間を延長します)

「三重教区お待ち受け大会」における帰敬式ですが、まだ定員に余裕がありますので、募集期間を下記のとおり延長します。

つきましては、この機会にぜひ帰敬式の受式をご門徒方に奨励ください。

日 時 10月8日(土)
1回目 9:00~10:00
2回目 10:30~11:30

執行者 おおたに ゆう
大谷 裕 新門

締切り 9月16日(金)まで

※ 詳細は、三重教区・桑名別院ホームページ
: <https://mie-betsuin.com/> を参照ください。



大谷裕新門による剃刀の儀

2022年度

in 三重マリンセンター

同朋ジュニア大会！！

去る8月18日・19日、今年も同朋ジュニア大会が開催されました。参加してくれたのは15人の小・中学生の子どもたち。そして「福島の子どもたちを三重へ」プロジェクトに参加された小・中学生のみなさんです。3年ぶりに1泊2日で行われたジュニア大会では、開催を待ちわびたスタッフの大人たちが、1年間温めてきたネタをたくさん披露してくれました。



▲ 開会式会場 本福寺にて ▼



「あなたを待ってるひとがいる」

今年開会式の会場として、中勢1組本福寺さんにお邪魔しました。本福寺の住職 岡本広之氏が参加者を迎えてくださり、岡本住職が調声のもと、正信偈と一緒に勤めをしました。

今年度同朋ジュニア大会テーマ「あなたを待ってるひとがいる」にもあるように、岡本住職をはじめ、ジュニア大会スタッフ共々、当日参加者が来るのを心待ちにしていました。

みなさん、ようこそ同朋ジュニア大会へ。1泊2日、精いっぱい楽しんで、新しいお友だちに出会い、お釈迦様の教えに触れていきましょう！

海の学舎での1泊2日 今回会場となったのが、津市にある三重マリンセンター。開会式を行った本福寺から徒歩8分のところにあり、海に面していることから、本福寺の岡本住職はよく海岸沿いで趣味の写真を撮りに行くとの事。

そんな自然豊かな海の学舎では、海で水遊びをしたり、キャンプファイヤー、花火など楽しみました。初めて出会うお友達も、三重マリンセンターでの遊びや経験を通して仲良くなり、日程終了の頃には「また来年！」という約束の言葉が聞こえてきました。



夜のキャンプファイヤー



近くの海で水遊び

教区のみなさんの支えの下

ジュニア大会 2 日目の朝食では、牛乳パックにホットドックを詰めて、牛乳パックごと火をつけることで中のホットドックを温めて食べています。教区のみなさんにその牛乳パック回収のご協力をお願いしたところ、教務所には 200 パック以上もの牛乳パックが集まりました。当初、想定していた 100 パックを大きく上回り、御門徒さんからお寺さんまで沢山の方がお持ちくださいました。

また、夕食で調理したカレーの材料のお野菜も、ご門徒よりいただいたそう。

教区のみなさんの支えの下、無事、2022 年度同朋ジュニア大会は終了しました。また来年みなさんにお会いできることを楽しみにしています！



朝食のホットドック作り



★また来年も参加

お待ちしております！！★



夕食のカレー作り

○宗派経常費の早期完納のお扱いについて

・早期完納扱 2022年9月30日(金)まで

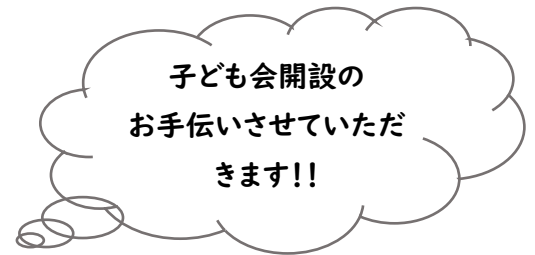
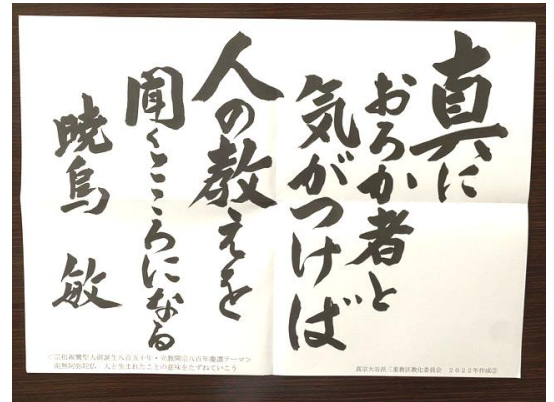
各御寺院におかれましては、何卒、早期にご完納賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○法語ポスターについて(慶讃事業)

今月の法語ポスターは、「念仏総長」ともいわれた
暁鳥敏氏のお言葉です。

是非、本堂や掲示板に貼っていただき、ご活用く
ださい。

なお、筆耕は、水谷 葵氏(三重組西信寺住職)で
す。



Q. 子どもとお寺の距離、併
併せて精神的距離が遠いと感じ
る。子どもとコミュニケーションをとる、若しくは直接
話す機会を持つと意識が変わ
るのか？



子どもたちがお寺を遠くに感じているように
思ってしまうかもしれませんが、実際は、子どもとお寺を
遠ざけているのは、私たち大人かもしれません。まずは私たちが、子どもたちにとってお寺
が身近な存在であると思ってもらえるよう、お
参りの機会などで子どもたちと接することが大
切です。子どもたちと何でもないような会話を
するだけでいいと思います。法事などの場面
で、子どもたちとの関わりをもつきっかけとし
て、青少幼年センターのグッズなど(無償のも
のもあります)を子どもたちにプレゼントする
だけでも、子どもたちと関わりをもつことがで
きますよ。

★子どもたちへの配布にいかがですか？★

青少幼年教化教材(無償)…リーフレット、キャラクターシールなど

青少幼年センター教材(有償)…ほとけの子風船、クリアファイル、腕輪念珠など

【得度受式者】

桑名組	専明寺	箕浦 悠	(2022年8月4日受式)
桑名組	長願寺	藤井 愛奈	(2022年8月4日受式)
桑名組	長願寺	藤井 夏紀	(2022年8月4日受式)
桑名組	正覺寺	稲垣 惠一	(2022年8月4日受式)
三講組	相願寺	片山 咲	(2022年8月4日受式)
三重組	専照寺	吉村 紗雪	(2022年8月4日受式)
員弁組	蓮敬寺	木村 慈恩	(2022年8月7日受式)

【住職任命】

三重組 正樂寺 土岐 了潤 (2022年8月28日就任)

【敬弔】 生前のご功勞を深謝し謹んで哀悼の意を表します。

三重組 翠巖寺 前坊守 芳岡 ゆう (2022年8月2日寂)

南勢1組 空釋寺 前住職 小園 至 (2022年8月19日寂)

(敬称略)

東海連区野球大会について(三重当番)

期日：10月26日(水)

会場：大羽根緑地内グラウンド

※今年度、東海連区野球大会を三重当番にて開催します。

つきましては、ぜひプレーヤーとして、またスタッフとして是非ともご参加くださいますようお願いいたします。(問い合わせは教務所まで)

当日は、三重教務所事務休止とさせていただきますので、ご承知おきください。

9月のテレホン法話

9月 1日～15日 …木造 幸氏 (三講組 勝泉寺坊守)

9月 16日～30日 …原田 浩憲氏 (中勢1組 託縁寺候補衆徒)

心をひらく

24時間いつでもどこでもテレホン法話
☎ (0594) 23-6191

○ 特伝推進本部

- ・ 8月19日、特伝本部定例会議をオンライン併用で開催。2022年度座談会学習会・補導学習会について検討協議。

今月の法語

考えるということは、むしろ弱くなることだ。確固たる自己というものが、ひどくやわらかくもろいものになって、心細くなる。

永井 玲衣

○ 書籍のご案内

『誕生と往生』（伝道ブックス87）

本多雅人 著

定価：330円（税込）

誕生はめでたく明るいもの、往生は死を連想し暗いもの――。

その認識は、仏教からみれば、逆だった！？

私たちの人生の一大事である誕生と往生について、「南無阿弥陀仏」の教えを視座に、身近な話題や現代の諸問題をとおしながら丁寧に尋ねる一冊。



『唯信鈔文意・唯信鈔〈聞法テキスト②〉』

聖教編纂室 監修 大秦一浩、山田恵文 協力

定価：1,100円（税込）

宗祖著作の聖教に立ち返った学びを深めていただくことを願いとした聞法テキストシリーズ第2弾。

本文篇と付録篇の二篇構成。

本文篇には、本文に加え読解に資する註を、付録篇には、読解の一助として現代語訳や両聖教の対照表、親鸞聖人の略年表を掲載しています。

『唯信鈔文意』『唯信鈔』を学ぶ上での必須テキスト。



晴耕雨読（教務所員から）

駐在教導 藤井晃世

「おはようございます～。テラです～。おボンのおツトメにあがりました～」
「は～い、お上がりください～」

毎年の8月15日の私と門徒さんの会話が、今年も朝7時から始まりました。

私の自坊では8月15日に地域のご門徒のお内仏にお参り伺う習慣があります。そして、ご門徒はそのお参りの前後にお墓お参りに行くのです。各家の滞在時間は、15分程度。お勤めの後に少しだけお話をし、お茶をいただく。近況報告と体調の確認ぐらいの僅かな時間。お腹の中は水でいっぱい、背中には汗がずっと流れ、御衣はビシヤビシヤ。ちょうど膝が痛くなったところに、本堂での盂蘭盆会。蝉のなく声を聞きながら墓勤め。こうして、一瞬にして終っていく8月15日。私にとっては当たり前の1年の一日。

でも、今年は「あら～若さんかいね。3年ぶりやね～」とまず一声が返ってきます。そう、コロナ禍で全く顔を見せることができなかった私に、大きな声で私を迎えてくれるのです。

行動制限のない3年ぶりの夏。

変わらない潮の香りと少しかび臭い匂い。温かく迎えてくれる人。一緒にお勤めしていた人がいない仏間。少し見ない間に真っ白になった髪の毛のご門徒。今で座ってなかった若い姿と小さく可愛らしい声。

3年という時を経て変わってしまったものと、変わらないもの。待ってくれる人がいると素直に安心し、変わりゆくすがたに寂しさと不安が募ります。良くも悪くも、現実を実感した一週間は、やはり田舎の厳しい現実、どうお寺はどう応えられるのか答えが見出せないままです。

「お前、もういいのか。」

疲れた疲れたと言っている割には、相変わらず酒をよく飲む年寄りの父親。父親から勧められる酒の味は、複雑な気持ち。それは色んな想いが交錯した故郷での大切な時間でした。

さて皆さんは、3年ぶりの行動制限のない夏をどのように過ごし、どんなことを感じましたか？



自坊前の浜辺から望む 立山連峰



日	曜	行事内容
1	木	
2	金	青少幼年教化小委員会 13:30-
3	土	所長巡回＝中勢1組(組会)18:00-
4	日	
5	月	教研月例会 13:30-
6	火	特伝本部会議 13:30-
7	水	所長巡回＝南勢1組(組会)14:00-
8	木	青少幼年教化小委員会 13:30-
9	金	合唱団「ひかり」練習 13:00- / お待ち受け大会パネルディスカッション事前会議 14:00-
10	土	所長巡回＝中勢2組(組会、組門徒会合同)13:30- / ⑤長島組特伝本講座(本廟研修、～11日まで)
11	日	
12	月	
13	火	
14	水	所長巡回＝長島組(組会、組門徒会合同)13:45-
15	木	お待ち受け大会広報部会 13:30- / お待ち受け大会参拝部会主任会議 13:30-
16	金	
17	土	
18	日	④ 四日市組特伝本講座 10:00-
19	月	
20	火	
21	水	お待ち受け大会本部主任会議 14:00-
22	木	差別と人間を考える協議会常任委員会 14:00-
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	同朋ジュニア大会反省会 16:00-
27	火	
28	水	
29	木	子ども会開設サポート企画要員会議 13:30- / 所長巡回＝南勢1組(組門徒会)14:00-
30	金	坊守会役員会 13:30- / 所長巡回＝桑名組(組門徒会)14:00-

① ご坊さんだより ② 法語ポスター ③ 第1回坊守講座チラシ ④ 別院彼岸会チラシ及びポスター